



The Service Club for the YMCA  
**THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU**  
 Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 3-10-7, Chuo Kofu 400-0032 Japan  
 Tel 055-235-8543

- 国際会長主題：価値観、エクステンション、リーダーシップ Jacob Kristensen (デンマーク)  
 スローガン：命の川を信じよう  
 アジア地域会長主題：変化をもたらそう David Lua (シンガポール)  
 スローガン：奮い立たせよう  
 東日本区理事主題：変化を楽しもう 板村哲也 (あずさ部・東京武蔵野多摩クラブ)  
 あずさ部長主題：変わるに挑戦！ 御園生 好子 (東京サンライズクラブ)  
 甲府クラブ会長主題：過去を無駄にしないで前進する 標 克明

**甲府クラブ**  
**2020年12月会報**  
 ●今月のテーマ  
**EMC/MC**

■今月のことば■  
 いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心にかなうひと  
 ルカによる福音書 2章 14節 齊藤真行牧師選

# 12月例会



◆◆◆ **巻頭言** ◆◆◆

日時：2020年12月15日(火) 18:00~20:45  
 会場：ホテル談露館  
 担当：クラブサービス委員会 司会：荒川洋一会員

**プログラム**

- 第1部 クリスマス礼拝** 司会 田草川すみ江会員  
 礼拝説教者 日本キリスト教団甲府教会 齊藤真行牧師
- 第2部 例会** 司会 荒川洋一 会員  
 開会点鐘 標 克明会長  
 ワイズソング・ワイズの信条 一同  
 会長挨拶・ゲスト紹介 標 克明会長  
 大澤会員を偲ぶ会
- 第3部 70周年記念・クリスマス祝会**  
 食前の祈り 齊藤真行 牧師  
 乾杯  
 ワイズディナー  
 70周年記念事業報告 標 克明会長  
 各賞表彰  
 諸報告  
 ハッピーバースディ&アニバーサリー  
 YMCAの歌 一同  
 閉会点鐘 標 克明会長

会長 標 克明

2期連続で会長という役職を行って12月は2回目です。昨年はクリスマス例会として、礼拝をおこない、オークションも楽しくクリスマスをみんなでお祝いしました。

今年のご存知の通り COVID-19 の影響で多くの事業の変更をせざるを得ない状況です。甲府クラブ 70 周年も今年を過ぎると 71 年となってしまいます。12 月例会は最後の 70 周年記念を祝うチャンスとなってしまいました。役員会で話し合い、甲府クラブだけで 70 周年記念例会をしようということになって計画をしていましたところ、その甲府クラブ 70 年間のうち 60 年間甲府クラブをけん引していただいた大澤英二さんが昇天されました。

お元気なうちに 70 周年記念例会をできればよかったですと後悔しています。せめて 12 月例会の中で大澤英二さんを皆さんで偲び、また布能壽英さん、70 周年記念事業委員長石川博さんを共に偲びたいと思います。

いつものクリスマス例会とは全く違う例会になると思いますが、2020 年最後の例会を有意義なものにしたいと思っています。

来年は甲府 21 クラブと 1 月合同例会で始まる予定でしたが、COVID-19 の影響で合同例会は中止となりました。甲府クラブ単独で新年例会をするか中止にするかは COVID-19 の状況をみながら役員会で決定をしてお知らせしたいと思っています。まだまだ予測できないことが起こりそうな感じがしますが、その都度対処していきたいと思っています。

**ますます寒くなりますので、お体に気を付けてお過ごしください。**

**11月のデータ**

会員数	34名(内広義会員1名)
例会出席	メン22名 出席率65%
	メネット 1名
ニコニコBOX	1,970,00円

**今後の予定**

12月22日(火)	12月役員会	山梨YMCA
1月12日(火)	1月例会	未定
1月26日(火)	1月役員会	山梨YMCA
2月9日(火)	2月例会	山梨YMCA

## 11月役員会報告

日時 2020年11月17日(火)午後6時30分～8時

場所 山梨YMCAコミュニティセンター内

参加者 標、廣瀬、荒川、ピーターM、仙洞田、丹後、小倉、田草川

\*大澤英二会員急逝により

11月20日(金)甲府教会で前夜式。

21日(土)山梨YMCAでお別れ会。

プログラム

1、開会あいさつ 標会長

2、報告事項

・11月3日(火) 山梨YMCAバザー

甲府クラブ出席者 メン18名メネット7名

コロナ禍、新会館で初のバザーであったが盛況だった。

(びっくり市での商品や机の移動が大変だった、会計をスムーズになど)

・11月10日(火) 11月例会

担当:地域奉仕 司会:秋山会員

出席者:メン22名 メネット1名

講師1名(認定NPO法人フードバンク山梨)

理事長 米山けい子氏

ゲスト2名(石川=鈴木会員友人・大和田=松本クラブ)の

26名。講師 米山氏によるフードロス、子供の貧困についてを聞く。大和田氏から昨年の台風災害のボランティアへの感謝とアジア賞の紹介があった。講師謝礼:1万円+ニコニコボックスによる献金19700円≒3万円。

・11月14日(土) 甲府21クラブ30周年記念例会

岡島ローヤル会館11時～14時30分 会費:4000円

コロナ禍により各クラブから1名参加。

(甲府クラブから標会長)当日2名の入会式。

アデレードのクラブとIBC締結。

甲府21クラブの元気が目立った。

・甲府ワイズメンズクラブ70周年記念誌編集進捗報告

仙洞田会員の奮闘により入稿済み。完成間近。

3、協議事項

・12月15日(火)クリスマス(70周年記念)例会:談露館

司会:北条会員 礼拝 甲府教会牧師 齋藤真行

オークションはやらない

故布能会員、故大澤会員のDVDを流す。英和大学の留学生の招待はなし。

会費はメン2000円、メネット1000円。

70周年記念例会で永年継続会員表彰をする。

・1月お正月を遊ぼう:甲府駅北口よっちゃばれ広場  
いまのところ開催か否かの連絡なし。

・1月12日(火)甲府21クラブと合同新年例会:談露館  
担当:甲府21クラブ故大澤英二会員をしのぶ会にするように提案。

・2月例会で使用済み切手、未使用はがきを集める。  
エコキャップ、アルミプルタブは集めない。

(2月13日(土)のあずさ部評議会に間に合う。)

・次期会長選考について 標会長の意向の通りに。

## 甲府21ワイズメンズクラブ30周年記念例会報告

標 克明

2020年11月14日ローヤル会館において甲府21ワイズメンズクラブの創立30周年記念例会が開催されました。

COVID-19の影響で、参加する人数が規制されての例会で、本来なら子クラブの30周年記念ですから甲府クラブからも多くの参加がある予定でしたが、会長が代表して参加しました。

例会は、樋口甲府市市長、板村東日本区理事を来賓に古屋会員の司会で始まり、来賓からご挨拶をいただき、奥水会長からは、これからもYMCAをバックアップしていくという挨拶がありました。表彰では駒田会員が30年皆勤表彰を受けました。そして2名の会員が入会する入会式が行われました。

記念講演は、薬袋勝会員による「ある感染症に勝利した甲府盆地の人々」と題して、日本住血吸虫の終息宣言が出されるまでを実際に関わった経験を話していただき、傍聴者はCOVID-19に通じるものと考えさせられました。

記念写真を撮影し、IBC締結式が行われた。ZOOMを使いオーストラリアアデレード市のクラブとの締結。司会は清藤会員、進行は米長会員ですべて英語での締結式でした。

懇親会は各クラブの代表参加者と甲府21クラブの会員が一堂に集まり、距離をとりながら丸テーブルを囲み、歓談しました。御園生あずさ部長、DBCの草津クラブ会長の祝辞をいただき、東日本区大会のアピール、佐藤創立30周年実行委員長から感謝の言葉があり、中締めとなりました。



## 11月例会報告

甲府ワイズメンズクラブ 11月例会は11月10日(火)、定例会場のホテル談露館で開催されました。今回も丸テーブルにゆったりと5名で座るようにし、コロナ感染症対策をしっかりと行われました。食事も最近恒例のお弁当が配られました。

担当は地域奉仕委員会で、司会は秋山仁博会員が務めました。標会長の開会点鐘で例会がスタート。ワイズソングはコロナの影響がまた強くなってきたため、心の中で歌い、ワイズの信条は司会の朗読のみとなりました。

ワイズディナーに続いて何年前にも卓話をお願いいたしました、認定 NPO 法人フードバンク山梨理事長 米山けい子氏による「フードバンク山梨の活動について」というテーマでお話をお聞きしました。コロナ禍でコロナ前よりも多くの家庭がフードバンク山梨の活動を必要としていること、また、大学生などへの食べ物の配布を広げていることを伺いました。フードバンク山梨の活動から子供の貧困問題が浮き彫りとなっていること、もうかがい、とても心が痛くなるお話もお聞きしました。今回のニコニコBOXで集まったお金は会からの卓話のお礼もプラスし、3万円を米山氏にお渡しし、今後の活動に役立ててもらえるようにと会員の願いをお伝えいたしました。

卓話終了後は松本クラブの大和田氏から、昨年の長野の災害ボランティアのお礼とその後について、また例年12月に松本クラブで行われているアジア賞のことについてお話がありました。今年のアジア賞はコロナの件があるので無観客で行われるという報告もありました。露木淳司総主事からは YMCA バザーについてのお礼と報告がありました。地域に根ざす YMC A を目指して、バザーでは現 YMC A の周りを中心に宣伝をし、多くの駐車場も借りられたということでした。また、大澤英二ワイズがオリーブの木に週 2 回通っているの、顔を見に来てくださいという話がありました。(みんな大澤ワイズの回復を信じていました。この例会後、数日で昇天されるとは思ってもいませんでした)

ハッピーバースディ&アニバーサリーをお祝いし、YMCA の歌を1番だけ聞き、標会長の閉会点鐘で終わりました。

丹後佳代

## 11月ニコニコ Box メッセージ

田草川すみ江

新会館ではじめてのバザー、心合わせて楽しく奉仕ができました。大澤英二先生が来られて感激しました。Xmas も一緒にできると嬉しいです。回復をお祈りしています。

鈴木健司

皆さんのお元気な顔をみたり、声を聞いたことは、とてもうれしいことでした。今回は石川健氏をおさそいしてきました。入会できるように願っています。バザーごくろうさまでした、参加できなくてすみませんでした。クリスマス楽しみにしています。

大和田浩二

久しぶりの甲府クラブへの出席の機会を感謝します。今年のアジア賞授与式も無観客ですが、行います。

丹後佳代

もう今年も残り2ヶ月となってしまいました。いろいろとあった1年もコロナによってさみしかったように思います。早く明るい世の中になることを祈っています。

露木淳司

みなさん、バザーご協力ありがとうございました。おかげさまで 600 名もの来場者がありました。

## 故布能壽英ワイズお別れ会

10月1日(木)アピオ甲府本館で、また、10月25日(日)日本キリスト教団甲府教会にて故布能壽英ワイズのお別れ会が開かれました。



## Happy Birthday

メン 小倉恵一(2日) 標 克明(15日)  
田中克男(23日)  
メネット 廣瀬昌子(26日)

## Wedding Anniversary

丸茂正樹♡宣恩(1日)



第60回山梨YMCAチャリティーバザー

廣瀬静男

2020年11月3日(火)、山梨YMCA新会館での初めてのバザーが開催されました。

8時 山梨YMCA集合、机の配置などの準備を始める。9時から3F ベテルで開会礼拝、メッセージと祈祷の後、松村禎夫実行委員長が元気に挨拶、露木総主事の予定確認の後、それぞれ各自の持ち場所へ移動、会場準備を開始。

私は今年もびっくり市を担当、前夜1Fの風除室に降ろしておいた商品をテントへ移動、陳列用の机の配置、会計・入り口・出口等の表示、ロープ張り等の会場準備作業を行う。10時30分 びっくり市を開場、すでに30人くらいの列になっていた。

今年にはコロナ対策として入り口で入場制限を行った。1回に20人入場、買い物時間は15分で始めたが、なかなか思うようにいかず、一時会計は大混雑状態になりました。その後、売れ行きは順調で、12時頃には人も少なくなり、閉店の準備を始めました。

11時頃大澤先生が「オリーブの木」を訪問、その時、甲府クラブの売場に立ち寄ってくださいました。毎年びっくり市で大奮闘、恒例の半額セール元気な呼び込みが今年は聞かれなくて残念。早くお元気になられることを祈っていましたが、その後まもなく天に召されました、本当に残念です。ご冥福をお祈りします。

今年には抽選会がなく、13時頃からテントの解体等片付けを開始し、14時には片付け完了、例年より早く終わりました。初めての屋外のテントでのバザー、天気にも恵まれ、青空市のような開放的な雰囲気よかったです。

コロナ禍の中、不安なことも多く心配でしたが、去年には届きませんでした、びっくり市も予想以上の数字が出ました。果物販売、北海道物産、メネット協力のパウンドケーキも完売でした。600人を超える来場者があったようです。

昔は子供たちも多く賑やかだった富士川地区、最近では空き家も多く寂しい限りです。自治会の方の話では山梨YMCAができ、少し賑わいが戻ったそうです。山梨YMCAとともに富士川地区に活気が戻ることを祈ります。

数日前から値付け等の準備に参加してくださいました皆様、当日各持ち場を担当してくれました皆様に心から感謝いたします。

バザーは甲府クラブにとって大きな年中行事、コロナの影響で世の中が大きく変化しており来年はどういう形になるか判りませんが、新しい時代に即した新しいバザーをみんなで考えていきたいと思ひます。



## 追悼 大澤 英二さん



山梨 YMCA に生涯を捧げた大澤英二会員が、去る 11 月 12 日、87 歳で天に召されました。大澤さんは、1960 年 4 月に担当主事として甲府クラブに入会、1994 年定年退職後もワイズメンとして YMCA を支えてこられました。60 年に及ぶワイズ歴の中で、1998 年から始まった山梨チャリティーラン(現・山梨 YMCA チャリティーラン)の実行委員長を 2008 年まで務められた他、富士五湖、長野両クラブの設立に故平原貞美さんと共に尽力されました。2018～2019 年度には東日本区奈良傳賞を受賞されました。

### 追悼、感謝、思い出....

私が、甲府市立相生小学校(今は舞鶴小学校)の同窓会役員をしている時に、旧春日小学校と旧穴切小学校との合併が決まりました。

そして、創立当時から現在までの百年以上の歴史の回顧展を企画して、地域の皆様と一緒に思い出作りをしようとした時に、故平原会員と大澤会員のお二人が突然一緒に同窓会に訪ねて来られて、我々も相生小学校の卒業生だから、是非仲間に入れて欲しいとの申し出が有りました。その時、ワイズメンの大先輩お二人と同じ小学校の卒業生である事を、誇りに思った事と、資料の収集等のご協力に対し、非常に励みになった事を思い出します。

今になってみますと、常に地域の住民と共に活躍されていた事に、頭が下がり、今後の我々が進む方向を示唆して頂いた気持ちがしました。お二人のご冥福を心よりお祈りいたします。(秋山 仁博)

大澤君、私の人生の折々に常に大澤君の励ましと支えがありました。60 年余りにわたる主に在るお交わり、本当にありがとう。キリスト者として信念を貫き通したご生涯、そして YMCA を最期まで愛し続けた姿に、ただただ頭が下がります。今、大澤君が後に残された人々に何を伝えたかったかを思い廻らしています。天国での平安を祈ります。

(石原 祥平)

大澤英二、祥子ご夫妻と私の両親は共にクリスチャン同士、同窓、同世代等、共通点がとても多く、まさしく家族ぐるみのお付き合いを長年に渡り頂いて参りました。英二先生は私の人生の折々に気づくと近くに存在されていた方でした。カブ、ボーイ、音楽教室、体育教室、英語学校、他様々なプログラム、そしてワイズ。思い出が沢山あります。私の妻も元 YMCA 職員でしたので、結婚の報告を大変喜んで頂きました。不思議な縁を感じます。本当に感謝です。ありがとうございました。

いつもご多忙でご活躍だった英二先生、どうか今までの分ゆっくりにとおやすみください。

(石原 基平)

私の 45 年間の甲府ワイズ在席中、数々の教えをいただき、温かく接していただき感謝しています。

その中での苦い思い出です。以前あずさ部の事業として甲州街道を歩く「あずさ夢街道」で、東京から松本まで歩く事がありました。猿橋駅の回に参加した時の事。甲府駅から東京へは 3 番ホームにて乗車していましたので、その時も 3 番ホームへ行っただころ、大澤先生もいました。まもなく列車が来たので、乗り込みました。ところが列車は長野方面に走り出したのに気がつき二人で顔を会わせて苦笑い、韮崎駅で乗り換えて目的はかないましたが懐かしく思い出されます。(遠藤 順彦)

私が小学校高学年の頃(50 年以上前の事です)に、日本基督教団甲府教会の日曜学校の夏行事で、山梨市の「万力公園」に行った時の事です。現地で大澤先生がスーパーカブ(ホンダのオートバイ)に乗っていたので、「僕にも乗れるかなあ?」と聞いたところ「簡単だから乗ってみなよ」と、アクセルとブレーキの使い方を教えてくれた後、私一人で敷地内を走行しました。猛暑の中で風を切って走った事が楽しく爽快で、今でも鮮烈に思い出されます。

ボーイスカウトの活動では、所属する団は違いましたが甲府地区や県連盟の事業等で大変お世話になりましたし、私が開業した時にはワイズの活動にも誘って頂いて、爾来メネット共々公私にわたり育てて頂きました。

区大会等にも多くご一緒させて頂きましたが、昨年 6 月の第 22 回東日本区大会(宮内友弥理事・国立オリンピック記念青少年総合センター)での「奈良傳賞」授与式にご夫妻で登壇された時の、笑顔でご挨拶されている姿が思い出されます。

大澤英二先生、有難うございました。(小倉 恵一)



【2018-19 年度奈良傳賞を受賞】

大澤英二先生に初めてお目にかかったのは65年以上も前、私が小学生の時、日本基督教団甲府教会に通い始めた時です。教会学校の先生として毎週日曜日にはCS(church school)で中学生までご指導をして頂き、高校生になってハイYと一緒にワークキャンプに行った事。大学生になって新婚の大澤先生ご夫妻と総勢 6 人で一週間の伝道キャラバンに峡南地方に出かけた事。教会一致懇談会の世話人会、甲府YWCAへの協力を頂いた事、ボーイスカウトで一緒に活動した事等々思い出は数えきれません。

29年前に他界した夫と大澤先生とは青年の船の会議やボーイスカウト、教会等々、色々な所で交わりがありました。夫の葬儀委員長も大澤先生にして頂きました。私が甲府ワイズメンに入れて頂いたのも、大澤先生のお誘いがあったからです。

いつもにこやかな笑顔で、一つ一つの会にはどんなことがあっても休まず出席されていらっしゃいました。半ズボンのボーイスカウトの制服のお姿、にこやかに敬礼し、テキパキと動いている姿は忘れられません。

大澤先生からは沢山の宝物を頂きました。それは目に見えるものであったり、目に見えない物であったりするのです。「山梨YMCAイコール大澤英二先生」私はずっとそう思っていました。長い間本当に有難うございました。そしてお疲れ様でした。先生のまじめさ、人を思いやる優しさはお別れの会の人、人、人の長蛇の列でわかりました。今は天国で先に行かれた、ワイズの諸先輩、今年天に召された石川博さん、布能寿英さんと共にゆっくりとお話していることでしょう。

大澤英二先生、沢山の贈り物を有難うございました。ご冥福をお祈り致します。安らかに…。 (田草川すみ江)



【2016年11月 布能寿英会員を見舞う】

大澤さんは私の父の中学の後輩ということで、父が亡くなったからも父との中学の思い出を話してくれました。また、祖父とも顔見知りだったので、祖父の話もしてくれました。

また、2019年2月例会で豚汁がおいしかったと言ってくさうれしかったです。

まだまだたくさんお話をしたかったのに、あまりにも突然で悲しく思います。ご冥福をお祈りいたします。

ゆっくり休んでくださいね。 (丹後佳代)



【山梨チャリティーランにて2008年】

私が大澤先生に初めてお会いしたのは、先生が高校生の時だったと思います。兄が英語を教わっており、私の家で学生服姿の先生にお会いしたことを記憶しています。それから50数年後、私が甲府にUターンし、甲府ワイズのキャンディデイトとして例会に初めて出席した時、『こんな食事でもよかったらまた来てください』と言われたのを覚えています。

ワイズに入ってから思い出はたくさんあります。今月のことば、ワイズ農園、びっくり市での恒例の半額セールの呼び込み、チャリティーランでの抽選会、クリスマス礼拝ではいつもプログラムを用意していただきました。例会が終わると欠席者のプリテンをすすんで家まで届けていただきました。本当に会員みんなのことをいつも思っておられたと思います。ご高齢にもかかわらずなんでもいつも先頭に立ってやってくださいました。バザーのシート敷き、重いシートを奥から出すのはかなり大変な作業ですが、その仕事を率先してやっておられました。またバザーの値付けでは発生する不要な段ボール箱を黙々と整理していらっしゃいました。障害児と健常児のふくろうキャンプでは、すぐに海水パンツにはき替え入浴の介助をしてくれた姿は忘れられません。

ワイズメンの鏡のような方といつもご一緒できたことに感謝します。長い間休むことなく、YMCA、教会、ワイズメン、いのちの電話、ボランティア協会等々多くの社会活動に生涯をささげられました。天国でお休みください。本当にありがとうございました。

(廣瀬 静男)



【YMCA バザーにて】

この10年ほど、大澤さん、仙洞田さんと小さな畑で週末農家をしていました。畑をする主な理由はYMCAの「つぼみグループ」の芋掘りのサツマイモを育てるためでしたが、季節の野菜も耕作しています。

大澤さんはいつも農作業日の前夜にコーヒーとケーキを準備してお湯のポットを持って、農作業が終わり次第「大澤カフェ」を開きました。それで、野外で私たち3人はコーヒーを飲み、おやつを食べ、のどかな風景を見ながら雑談をしました。

汗を流しながら一緒に小さな農作業をしたことはとても懐かしく、掛け替えのない思い出です。豊作と不作、失敗と成功と一緒に体験した大切な友人です。ご冥福を心よりお祈りします。

(ピーター・マウントフォード)



【つぼみグループの芋掘り-2015年10月】



【畑でのコーヒータイム-2020年5月】



【つぼみグループの芋掘り-2018年10月】



【畑でのコーヒータイム-2018年3月】

『あれだけワイズを愛し、応援をした YMCA 主事は、奈良傳主事を例外とすれば、いないでしょう。それも最後まで』—これは、私が大澤先生の訃報を、全国のワイズメンのメールネットワークでお知らせしたところ、私宛に追悼の返信を頂いた中のある方の言葉です。大澤先生の生涯は、この言葉に尽きると思います。

私が歴史家という役職をしているせいも、甲府ワイズや YMCA の古い話をよくして頂きました。また、文献や資料類もよく頂きました。クラブの70周年記念誌が遅れ、見て頂けなかったことが痛恨の極みです。

毎週末の農園は沢山の野菜を収穫しましたが、それ以上の恵みを与えて下さった先生、さようなら、ありがとうございました。

(仙洞田安宏)

大澤隊長ありがとうございました。私が初めてお会いした時、大澤英二さんは YMCA で総主事であり、またカブスカウトの隊長でもありました。私もボーイスカウトのリーダーとなり、共にスカウト活動でご指導を頂きました。

特に台湾とのスカウト交流の道を開いてくれたのが大澤隊長でした、台南の劉克全氏(当時台南 YMCA 総主事・台南スカウト隊長)との交流を深め、山梨 YMCA スカウトと台南スカウトとの相互交流は10年程続き、私も何度か台湾へスカウト達と共に訪問させて頂きました。

これ等の手配も全て大澤隊長に依るもので、良き思い出と貴重な体験をさせて頂きました。大澤隊長本当にありがとうございました。(渡辺 徳之)



大澤先生お疲れ様でした。天国でゆっくりお休みください。(武田 信男)

新参者でありあまりお話ができず、沢山お話させていただきかたかったです。残念でなりません。ご冥福をお祈りいたします。(宮川 真有)



【2012年6月例会で、平原、石原、大澤、鈴木各会員の金婚と平原会員の奈良傳賞を祝う】

大澤さんとはワイズに入会してからお世話になりました。私が活動報告のメールを送るたびに、毎回、激励の返信をいただき、大変励みになりました。

これからも見守っていただけると嬉しいです。本当にありがとうございました。(神山 玄太)

